

医学研究実施のお知らせ

当院倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

研究の対象となる方（または、代理人の方）で、この研究計画について詳しくお知りになりたい場合、この研究に情報を利用することをご了解できない場合は、《問い合わせ先》へご照会ください。

《研究課題名》

精神疾患患者における COVID-19 流行による精神症状の変化

《研究の概要》

● 研究の目的

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症は、近年人類が経験したことのない勢いで世界的な流行をみせており、本邦でも東京などの大都市を中心として全国に、医療および経済などあらゆる方面に影響を与えています。自然災害と精神疾患の関係については、これまで心的外傷後ストレス障害 (Post Traumatic Stress Disorder, PTSD) やうつ病などで報告されてきましたが、今回の世界的ウイルス感染はこれまでの災害とは性質を異にするものです。精神疾患を罹患されている方での症状の変化を、当院での2011年の東日本大震災後の患者さんの変化と比較する形で明らかにします。

● 対象となる方

2020年2月～2021年1月、2011年3月～2012年2月に当院神経精神科で外来加療、入院加療を受けた方です。

● 研究に利用する情報

年齢、性別、診断、症状（機能の全体的評定尺度、精神病の症状ドメイン簡易評価尺度、ハミルトンうつ病評価尺度、Mini-Mental State Examination、長谷川式簡易知能評価スケール）、身体合併症、転機

● 他の機関への情報の提供

本研究には該当しません。

問い合わせ先

足利赤十字病院 神経精神科

研究代表者：黒瀬 心（くろせ しん） 電話：0284-21-0121

研究成果は学会や論文として発表予定ですが、
個人が特定される情報は利用しません。